

TUL（経尿道的結石碎石術）の説明

全身麻酔または腰椎麻酔下に内視鏡（尿管鏡）を尿道から挿入し、直接結石を観察し、ホルミウムヤグレーザーを用いて結石を破碎し、体外に結石を摘出する、早期に結石フリーが可能となる手術方法です。

従来の硬い尿管鏡（硬性尿管鏡）に加え、機能が向上した軟らかい内視鏡（軟性尿管鏡）を用いることにより、尿管結石だけでなく腎臓結石を加えた、全上部尿路結石に対し治療が可能な治療法です。結石の硬さに関わらず破碎が可能であり、当院では通常 2.5cm 前後までの結石を対象としております。大きな結石の場合は複数回の TUL が必要になったり、外来で体外衝撃波（ESWL）治療を追加で行うこともあります。患者さんのご都合にあわせた治療計画を立てることが可能です。

当院では年間 80 件 程度施行しており、基本的に 3 泊 4 日の入院で行っております。

